

答え合わせ・解説

問1	答え 1 津波	海底の地殻変動により海水が急激に持ち上げられ、波となって陸地に到達します。一度押し寄せると、その後も繰り返し何度も大きな波が押し寄せる特徴があります。
問2	答え 2 マルタ会談	マルタ会談は、東西の緊張緩和の集大成として行われました。ブッシュ大統領とゴルバチョフ書記長が平和的な対話を通じ、冷戦時代の終焉を公にしました。
問3	答え 2 脱原発	原子力発電はCO2を排出しない一方で、事故時のリスクが非常に高いことが課題となりました。そのため、太陽光や風力といった再生可能エネルギーへの転換を加速させ、原子力への依存度を下げる方針が議論されています。
問4	答え 4 冷戦	両国は互いに直接戦争することは避けつつ、同盟関係を結んだり、第三国での代理戦争を支援したりして勢力圏を広げようとしていました。核兵器の保有による抑止力も働き、緊迫した状況が長く続きました。
問5	答え 4 カンボジア	1992年、国際平和協力法に基づき、日本はカンボジアへ自衛隊を派遣しました。派遣された自衛隊員は、現地のインフラ整備や道路の補修など、平和維持と復興を支えるための重要な役割を担いました。
問6	答え 2 国際連合	国際連合は、安全保障理事会を中心に紛争の未然防止や解決を図る機関です。1991年のソ連解体後、旧ソ連から独立した多くの国々が新たに加盟し、よりグローバルな国際社会の枠組みとなりました。
問7	答え 1 イラク	イラクのサダム・フセイン大統領はクウェートを併合しようとしていましたが、これは国際法違反として多くの国から非難されました。これに対し、アメリカを中心とした国際連合の承認を受けた多国籍軍が結成されました。
問8	答え 1 国際平和協力法	この法律は、日本が国連の平和維持活動（PKO）に対して、人員の派遣や物資の提供などの協力を円滑に行うために制定されました。これにより、日本が平和維持のために直接的な役割を果たす体制が整いました。
問9	答え 1 バブル経済	しかし、投資家や銀行は土地や株式の価格が永遠に上がり続けると期待して過剰な融資を繰り返しました。1990年代初頭に過熱が収まり価格が急落すると、バブル経済は崩壊し、日本経済は一気に不況へと転じました。
問10	答え 2 2011年	2011年3月11日、三陸沖を震源とする巨大な地震が発生しました。この地震の揺れと、それに続く巨大津波により、東北から関東にかけての広い範囲で甚大な被害が発生しました。
問11	答え 3 ベルリンの壁	1989年、東欧諸国で民主化運動が広がる中、東ドイツ市民が壁を越えて西側へ移動し始め、ついに壁が破壊されました。これにより、長年続いた東西対立の構図が決定的に崩れました。
問12	答え 1 マルタ会談	1989年12月、アメリカのブッシュ大統領とソ連のゴルバチョフ書記長が、地中海のマルタ島で会談を行いました。この会談で両首脳は、第二次世界大戦後から続いていた東西冷戦の終結を宣言しました。
問13	答え 4 湾岸戦争	1990年、イラクが隣国のクウェートに武力侵攻したことで発生しました。これに対し、国連決議に基づきアメリカを中心とする多国籍軍が結成され、イラク軍を撤退させるための軍事作戦が実行されました。
問14	答え 3 失われた10年	バブル期に膨らんだ株価や地価が急激に下がったことで、銀行や企業の経営は急速に悪化し、日本経済は長期間にわたって成長が停滞しました。この期間は「失われた10年」として、雇用や賃金の面でも厳しい状況が続きました。
問15	答え 4 避難指示	原子力災害対策特別措置法に基づき、放射線の危険から住民を守るために国や自治体から出されたのが避難指示です。対象となった地域では、住民は家を離れ、長期間にわたり別の場所での生活を余儀なくされました。